

財 務 会 計 シ ス テ ム 構 築 等 業 務

企画競争審査要領

令 和 8 年 9 月

岩 手 県 競 馬 組 合

この「企画競争審査要領」は、岩手県競馬組合が実施する「財務会計システム構築等業務」（以下「本業務」という。）に係る受託候補者を選定するために行う企画提案の審査について、必要な事項を定めるものである。

1 審査機関

- (1) 本業務に係る企画提案の審査は、企画競争審査委員会（以下「審査委員会」という。）により実施するものとする。
- (2) 審査委員は別に定める。
- (3) 審査委員会は、企画競争参加者（以下「参加者」という。）から提出された、企画提案書等について、審査基準に基づき、審査を行うものとする。
- (4) 審査委員会は、審査委員の過半数の出席により成立する。

2 審査委員会の開催期日及び場所

- (1) 開催期日 令和8年10月28日（水）（予定）
※ プレゼンテーションの開始時間等は別途通知する。
- (2) 開催場所 盛岡競馬場

3 審査方法

(1) 段階審査

審査は、以下のとおりの段階により実施する。

- ① 提案書評価及び価格評価による一次審査、ヒアリング及びプレゼンテーション並びに形式評価による二次審査を実施する。
- ② 失格となった者を除く参加者が3者以下の場合は、当該参加者の全てを対象として一次審査及び二次審査を実施する。
- ③ 失格となった者を除く参加者が4者以上の場合は、当該参加者の全てを対象として一次審査を実施し、上位3者を選定したうえで、その3者を対象として二次審査を実施する。

(2) 審査の流れ

① 提案書評価

提案書評価は、評価の基準に基づいて、審査委員会の事務局が機械的に評価し、委員会において確認する。

② 価格評価

価格審査は、評価の基準に基づいて、審査委員会の事務局が機械的に評価し、委員会において確認する。

③ ヒアリング及びプレゼンテーション

ヒアリング及びプレゼンテーションは、評価の基準に基づいて、各審査委員が評価を行い、その平均値を審査委員会の評価とする。審査の当日に審査委員が欠けた場合も同様とする。

4 審査結果の通知

審査結果については、各参加者に郵送及びFAXにより書面で通知する。

5 審査基準

審査項目、審査観点

審査項目		評価対象	配点
企画内容の評価	提案書評価	1 業務内容の理解 委託業務の趣旨、内容、求められる成果等を理解し、的確な提案となっている。業務遂行する上で、必要な機能が具備されているのが見て取れる。	10
		2 システムの機能・構成 ①ユーザビリティ（使いやすさ、操作性）について、具体的に示され、かつ、考慮されているか。 ②ハードウェア、ソフトウェア構成が具体的に記載され、妥当なものである。要求に満たない場合、その理由が明確で正当である。 ③ネットワーク構成が具体的に記載され、妥当なものである。 ④ライフサイクルコストが考慮され、提案に十分に反映されている。 ⑤データセンターの強靱性とセキュリティについて分かりやすく記載され、妥当なものである。 ⑥セキュリティと信頼性を実現する機能等と、それらがもたらす効果について、分かりやすく説明されている。 ⑦検証作業に対する要求をよく確認し、実現するための方法が分かりやすく説明されている。（検証（テスト）環境） ⑧システム更新に伴う影響やリスク等、また、対策案が具体的に記載されている。	30
		3 システム構築・業務スケジュール ①構築の始まりから終わりまで、主要な成果物、区切りとともにスケジュールが明確に示されている。 ②稼働テストの考え方、実現方法について、具体的に記載されている。 ③データ移行の考え方、実現方法について、具体的に記載されている。 ④操作方法に関する研修計画について、具体的に記載されている。 ⑤システム移行における考え方、稼働スケジュール、対応方法について記載されている。	20

企画内容の評価	提案書評価	4 保守・運用支援 ①システムを安定稼働させるための考え方、実施方法等、サービスレベルも含め、明確に示されている。 ②問い合わせ、障害受付対応への考え方、実現方法について、具体的に記載されている。 ③法改正、バージョン移行への考え方、実現方法について、具体的に記載されている。 ④月次及び年次対応、業務運用支援の内容が具体的かつ明確に示されている。	10
		5 業務遂行能力（実施体制） ①提案内容を適正かつ確実に履行することが可能な体制を整えている。 ②これまでの業務実績等から業務遂行に必要なノウハウを持っていることが認められる。	10
	価格評価	・見積の算出や予算の配分が適当である。 ・よりコストパフォーマンスの高い内容となっている。	20
	合計		100